

カリキュラム紹介

全3部構成を8回に分けてセミナーを行います。1回3時間（1.5時間×2コマ）のセミナーです。

部	回	講座名	内容	ポイント
1部	第1回	建築マネジメントの実際とその本質 1	現在とこれからの社会・経済=ビジネスの動きと建築とのつながり、まずその成り立ちを知る！	根本の成り立ちである社会・経済の動きと建築とのつながりを知り、その上で建築マネジメントとは何か？その本質を把握する
		建築マネジメントの実際とその本質 2	建築・建設サプライチェーンから顧客のバリューを実現する建築マネジメントの本質を知る！	
	第2回	建築マネジメントの実際とその本質 3	建築マネジメントの現在と進んでいく未来の姿を想像しよう！	
		建築マネジメントの実際とその本質 4	上記3回のセミナー全体の流れを総括+ディスカッションにより、視座・視点を獲得する	
2部	第3回	ビジネス・マネジメント	経営学に帰属するマネジメントの本質と建築マネジメントへの展開	マネジメントの発祥である経営学の基礎を知り建築に生かす
		ビジネス・フレームワーク	経営学上のフレームワーク思考・デザイン思考・アート思考を建築マネジメントに	
3部	第4回	事業と建築をフレームワークする	社会・経済=ビジネスと施設・建築をつなげて、事業（=プロジェクト）全体を構築・スコープする	建築・建設サプライチェーンの全体構造から各フェーズ・プロセスに区分して、それぞれの項目について、すぐに実践できる実用的な知見や解決策を説明していく
		企画は建築企画だけを意味するのではない	変化を続ける社会・経済そしてビジネスとしての事業=プロジェクトを建築企画に落とし込む	
	第5回	発注業務はプロジェクトそのものの要(カナメ)	事業者にとって発注を伴わないプロジェクトは存在しない：事業者の最大関心	
		基本設計の正否が事業成功度合いを決める	フロントローディング手法の本質を体得し、基本設計で実際に体現していく	
	第6回	実施設計をまとめるにはコツがある	実施設計をより合理的・効率的に実践していく具体的手法を把握する	
		工事施工と監理の実像をマスターする	工事の実際を知らなければ「ものづくり」も「営みづくり」も始まらない	
	第7回	事業を成功に導くコストマネジメント手法	コストを肌感覚で理解し、自らの武器とする	
		隠れた差別化技術スケジュールマネジメント	全体納期という思考が事業解決の源になる	
第8回	DB方式におけるマネジメント技術	建築プロジェクトの主流をなしていくDB（デザインビルド）方式への取り組み方法とマネジメント手法		
	CRE戦略/PRE戦略の本質と実践	それぞれの戦略の本質を把握し、小手先ではない真に顧客の課題を解決する実践アプローチ		